

【高槻市ＩＣＴ戦略 令和８年度個別施策一覧】

No	ＩＣＴ戦略の基本方針	取組事項	概要	運用開始時期	成果指標	目標値	部	所属	関連計画		
									高槻市総合計画 （６次）	「高槻市みらいのための経 営革新」に向けた改革方針	その他計画
1	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	「手続きナビ」システムの導入（「窓口ＤＸの推進」事業の一部として導入）	同システムの導入により、利用者が転入・転出・転居時に必要な手続きや必要な持ち物、窓口が、より容易に把握することができるようになることで、市民サービスの向上を図る。	令和８年１０月	同システムへのアクセス数	令和８年度：５,２５０件	総合政策部	広報戦略室	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち		
2	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （イ）スマートシティ実現のためのＩＣＴの活用	オンライン申請者の旅券発給に係る手数料のクレジットカード決済システムの導入	クレジットカード決済システムの導入により、オンライン申請者の旅券発給手数料の支払い方法として、従来の現金に加えてクレジットカードも選択できるようにすることで、市民サービスの向上を図る。	令和８年１１月	クレジットカード払い件数	３,０００件/年	総務部	市民課 （パスポートセンター）			外務省ＤＸ推進計画
3	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	書かない窓口システムの導入	書かない窓口システムの導入により、住所異動等の手続きに係る来庁者の負担軽減及び案内の充実を図るとともに、データ連携による事務効率化を図る。	令和９年１月	同システムを使って受け付けした件数、窓口手続きの満足度	８,０００件/年、 ７.９１（１０段階評価）	総務部	市民課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち	人件費の抑制	
4	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	オンライン字幕表示システムの導入	オンライン字幕表示システムの導入により、聴覚障がい者や日本語が分からない外国人市民とのコミュニケーションを円滑にし、手続きに係る滞在時間の短縮及びコミュニケーションミスによるトラブルの減少を図る。	令和８年１０月	同システムの利用件数、同システムの満足度	１６０件/月、 ８（１０段階評価）	総務部 健康福祉部	市民課、長寿介護課、障がい福祉課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち	人件費の抑制	
5	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジの導入	キャッシュレス決済機能付きセミセルフレジの導入により、現金以外の支払い手段を拡充し、来庁者の利便性を高めるとともに、現金支払いの受け渡しに要していた時間の短縮を図る。また、集計データを活用し精算処理の効率化を図る。	令和９年１月	キャッシュレス決済の利用割合（年間）、決済に対する満足度	５０％、 ８（１０段階評価）	総務部	市民課、税制課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち	人件費の抑制	
6	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	発券システムの更新	発券システムの更新により、表示内容や案内方法を見直し、よりスムーズで適切な手続き案内の実現を図る。また搭載されるＷＥＢ機能を活用し、メール呼出や番号引継ぎなどのサービスを展開することで、来庁者の利便性の向上を図る。	令和９年１月	メール呼出機能の利用者数、発券時の案内に対する満足度	１５,０００人/年、 ８（１０段階評価）	総務部	市民課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち	人件費の抑制	
7	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （ウ）デジタルファーストの推進	キオスク端末の庁内設置	キオスク端末の庁内設置により、窓口よりも迅速かつ安価に証明書を取得できるようにし、来庁者の利便性向上及び窓口混雑の解消を図る。また、利用者にコンビニ交付サービスの利用を促進することで、将来的な来庁者数の減少にも寄与する。	令和８年１０月	庁内キオスク端末での証明書発行件数、キオスク端末利用者の満足度	７０件/日、 ８（１０段階評価）	総務部	市民課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち	人件費の抑制	
8	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （イ）スマートシティ実現のためのＩＣＴの活用	介護保険料及び後期高齢者医療保険料のコンビニ等収納対応	標準準拠システムの納付書バーコード機能を活用したコンビニ収納・キャッシュレス決済を導入し、収納チャネルの拡大を図る。	令和９年１月	運用開始	—	健康福祉部	国民健康保険課	都市機能が充実し、快適に暮らせるまち		
9	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （イ）スマートシティ実現のためのＩＣＴの活用	国民健康保険料のe L－Q Rによる収納	国民健康保険料のe L－Q Rによる納付を開始し、収納チャネルの拡大を図る。	令和９年４月	運用開始	—	健康福祉部	国民健康保険課	都市機能が充実し、快適に暮らせるまち		
10	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （エ）子育て分野におけるＩＣＴの活用	子どもの居場所づくり支援事業の一斉連絡・入退室アプリの導入校拡大	令和７年度に２０校に拡大した子どもの居場所づくり支援事業で導入している一斉連絡・入退室アプリを、令和８年度に拡大予定の２０校に追加導入し、更なる事務効率化と市民サービスの向上を図る。	令和８年６月頃から順次	運用拡大	計４０校	子ども未来部	子ども青少年課	子育て・教育の環境が整ったまち		
11	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （エ）子育て分野におけるＩＣＴの活用	児童保育室入退室管理システムの導入	保護者による児童の学童保育室の出欠予定や退室予定時刻の登録、当日の出欠管理や入退室時刻の管理、保護者への通知などを行うことができるシステムを導入する。	（試行運用） 令和８年１月から （本格運用） 令和８年４月から	登録件数	３,０００件	子ども未来部	子ども青少年課			
12	（１）ＩＣＴ活用による行政サービスの向上 （エ）子育て分野におけるＩＣＴの活用	学童保育事業に係る会計年度任用職員の勤怠管理システムの導入	学童保育指導員の出勤や休暇・時間外申請、シフト管理機能など職員の勤怠に係る管理に加え、休暇・時間外の承認や給与計算に必要な労務管理を包括的に行之い、効率化できる勤怠管理システムを導入する。	（試行運用） 令和８年１月から （本格運用） 令和８年４月から	給与計算業務に係る作業時間削減	月１０時間	子ども未来部	子ども青少年課			
13	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	キャッシュレス決済の導入	市営駐車場及び市立自転車駐車場において、キャッシュレス決済を導入し、市民サービスの向上を図る。	令和８年４月１日 （施設により開始時期が異なる場合あり）	運用開始	—	都市創造部	管理課			
14	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	定期利用申込オンラインシステムの導入	市立自転車駐車場において、スマートフォン等を用いてオンライン上で定期利用の申し込みができるようにし、市民サービスの向上を図る。また、システム導入によって全施設の待機者を一元的に管理できるようになり、効率的な運営が期待できる。	未定	運用開始	—	都市創造部	管理課			
15	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	カメラ式駐車場管理システム（ゲートパー付）の導入	市営駐車場において、車両番号をカメラで読み取って入出庫管理を行うカメラ式駐車場管理システムを導入することで、駐車券や管理運営に必要な機器を削減でき、効率的な運営が期待できる。	令和８年４月１日	運用開始	—	都市創造部	管理課			
16	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	ミライロＩＤ（ＱＲコード）を活用した障がい者減免の拡充	市営駐車場において、ミライロＩＤを活用した障がい者減免を拡充し、障がい者の更なる負担軽減を図る。	令和８年４月１日	運用開始	—	都市創造部	管理課			
17	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	回数券や定期券のＷＥＢ販売への対応	市営駐車場において、回数券や定期券のＷＥＢ販売に対応することで２４時間いつでも購入できるようにし、市民サービスの向上を図る。	令和８年４月１日	運用開始	—	都市創造部	管理課			
18	（４）ＩＣＴ活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの活用	駐車場事前予約サービスの導入	駐車場の利用率向上を目的に、事前に駐車場をＷＥＢ上で予約できるようにし、市民サービスの向上を図る。	未定	運用開始	—	都市創造部	管理課			

【高槻市ＩＣＴ戦略 令和８年度個別施策一覧】

No	ＩＣＴ戦略の基本方針	取組事項	概要	運用開始時期	成果指標	目標値	部	所属	関連計画		
									高槻市総合計画 （６次）	「高槻市みらいのための経 営革新」に向けた改革方針	その他計画
19	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	ＷＥＢでの満空情報の発信	ＷＥＢやカーナビにおいて施設の位置情報や満空情報を発信することで、駐車場を周知し、違法駐車を抑止を図る。	令和８年４月１日	運用開始	—	都市創造部	管理課			
20	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	ＳＮＳの活用による駐車場情報の発信	XやI n s t a g r a mなどのＳＮＳを活用し、駐車場や市内観光地に関する情報を発信することで、適切な駐車場への誘導や違法駐車を抑制を図る。	未定	運用開始	—	都市創造部	管理課			
21	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	ＷＥＢを活用した利用者アンケートの実施	駐車場利用者の意見を集めるため、紙だけでなくＷＥＢを活用したアンケート調査を行い、収集した要望に対し随時対応することで、サービスの質の向上を図る。	未定	運用開始	—	都市創造部	管理課			
22	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	ＩＰＫ財務会計システムの改修	ＩＰＫの財務会計システムを改修し、地方税統一ＱＲコード（e L －ＱＲ）を付与した納付書を出力できるようにすることで、電子マネー等を利用した納付を可能とし、市民サービスの向上を図る。また、収納情報をデータで受けることで、事務の効率化を図る。	令和９年４月１日	運用開始	—	—	会計課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち		自治体ＤＸ推進計画
23	（３）ＩＣＴ利活用力の向上 （イ）教育におけるＩＣＴ利活用	G I G Aスクール構想による生徒用１人１台端末の更新	端末の経年劣化に伴い、G I G Aスクール構想第２期による、中学校における１人１台端末の計画的な更新を行い、個別最適な学びや協働的な学びの一層の充実にに向けた学習環境の整備に努める。	令和９年３月	機器更新	児童生徒の学習環境の充実	教育委員会事務局	教育政策課	子育て・教育の環境が整ったまち	子育て・教育施策への積極的な投資	・令和７年度以降の学校におけるＩＣＴ環境の整備方針（文部科学省） ・学校のＩＣＴ環境整備３か年計画（２０２５～２０２７年度）（文部科学省） ・第２期高槻市教育振興基本計画
24	（３）ＩＣＴ利活用力の向上 （イ）教育におけるＩＣＴ利活用	中学校教職員用端末更新及び設定業務	令和２・３年度に更新・追加した教職員用端末７０１台について、令和８年１２月で修理の受付が終了することから、令和８・９年度に分割して更新し、持続可能な学校ＩＣＴ環境を構築する。	令和８年９月	機器更新	校務及び授業準備を行う教育ＩＣＴ環境の確保	教育委員会事務局	教育政策課	子育て・教育の環境が整ったまち	子育て・教育施策への積極的な投資	・令和７年度以降の学校におけるＩＣＴ環境の整備方針（文部科学省） ・学校のＩＣＴ環境整備３か年計画（２０２５～２０２７年度）（文部科学省）
25	（３）ＩＣＴ利活用力の向上 （イ）教育におけるＩＣＴ利活用	小学校普通教室大型提示装置更新	小学校の普通教室に設置している大型提示装置（モニタテレビ）を、電子黒板に更新する。電子黒板の効果的な活用により、児童の授業への参加意欲が高まり、学習の理解が深まる。また、児童が考えを電子黒板に直接書き込んだり、可視化・共有・比較したりすることで、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。	令和８年１２月	機器更新	児童生徒の学習環境の充実	教育委員会事務局	教育政策課	子育て・教育の環境が整ったまち	子育て・教育施策への積極的な投資	・令和７年度以降の学校におけるＩＣＴ環境の整備方針（文部科学省） ・第２期高槻市教育振興基本計画 ・学校のＩＣＴ環境整備３か年計画（２０２５～２０２７年度）（文部科学省）
26	（３）ＩＣＴ利活用力の向上 （イ）教育におけるＩＣＴ利活用	小中学校におけるＡＩ型ドリルの導入	小中学校にＡＩドリルを導入することで、個別最適な学びを実現し、すべての児童生徒の学力向上を図る。ＡＩドリルを活用し、児童生徒が自分のペースで習熟度に合わせた学習に取り組むことで、児童生徒一人ひとりの学びに向かう力の育成と、学習習慣の定着を図る。	令和８年７月	新規導入	児童生徒の学習環境の充実	教育委員会事務局	教育政策課	子育て・教育の環境が整ったまち	子育て・教育施策への積極的な投資	・令和７年度以降の学校におけるＩＣＴ環境の整備方針（文部科学省） ・学校のＩＣＴ環境整備３か年計画（２０２５～２０２７年度）（文部科学省）
27	（１）ＩＣＴ利活用による行政サービスの向上 （ア）防災分野におけるＩＣＴの利活用	人工衛星を用いた漏水調査	デジタル技術を活用した漏水調査を行い、有収率の向上を図る。	令和８年６月頃	従来の漏水調査対象以外の水道施設からの漏水発見件数、有収率、有効率の向上	令和８年度末 有効率９５.３％	水道部	管路整備課	安全で安心して暮らせるまち	水道事業の経営について	漏水防止計画
28	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	公営企業会計システムのクラウド化	現在物理サーバ及び専用端末を用いて支命命令書等の業務を行っている公営企業会計システムをＬＧＷＡＮ回線を用いたクラウド環境へ移行することにより、各自の行政ネットワーク端末で操作が可能となるほか、サーバ等の資産保有及び管理面を刷新することで、費用の削減及び業務の効率化を図る。	令和８年４月１日	５年間更新サイクルに係る経費削減額	３,０００,０００円	交通部	総務企画課			
29	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ウ）共通基盤の導入／ホストコンピュータシステムの再構築	自治体情報システムの標準化・共通化	国の「自治体ＤＸ推進計画」に基づき、基幹系システム（２０業務）の標準化を推進する。令和７年度に住基や市民税など１０システムを移行済み。令和８年度就学や介護など４システムを移行させる。全国的に移行作業が集中し、システム事業者のリソースが逼迫しているため、児童手当システムなど６システムは、令和９年度以降に移行する。	１０システム：令和７年度 １システム：令和８年８月頃 ２システム：令和９年１月頃 １システム：令和９年３月頃 ６システム：令和９年度以降	標準準拠システムへ移行したシステム数	基幹系システム（２０業務）の標準準拠システムへの移行	—	対象システム所管課	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち		自治体ＤＸ推進計画
30	（４）ＩＣＴ利活用による効率的な行財政運営 （ア）積極的なＩＣＴの利活用	庁内向け生成ＡＩ利用環境の整備	社会における生成ＡＩの活用が広がる中、行政においても、文章作成や要約、企画案の作成、データ分析など、様々な業務への活用が期待できるため、全職員が安全に利用できる専用の環境を整備する。	令和８年７月	指定した研修を受講し、生成ＡＩを利用した職員数	全職員	総合政策部	ＤＸ戦略室	効果的・効率的な行財政運営が行われているまち		高槻市ＤＸ推進に向けたロードマップ